

第54回福島県ソフトテニス選手権大会

開催要項

- 1、主催 福島県ソフトテニス連盟
- 2、主管 県南ソフトテニス連盟 白河市ソフトテニス協会
- 3、後援 白河市教育委員会（予定） NPO法人白河市体育協会（予定）
福島民報社（予定） 福島民友新聞社（予定）
- 4、協賛 ナガセケンコー株式会社（予定）
- 5、日時 令和4年5月1日（日）午前8:00開門・受付 9:00開会式 9:30試合開始
予備日5月8日（日）

- 6、会場 「しらさかの森運動公園テニスコート」
〒961-0835 白河市白坂牛清水117 電話0248-28-2322

7、種別

①一般男子

②一般女子

1部・・・上部大会を目指す一般選手、及び大学生。

2部・・・上記1部以外の女子選手

※ただし、出場を希望する選手は1部へのエントリーを認める。

③35男子（令和4年4月1日現在満35才以上）

④35女子（令和4年4月1日現在満35才以上）

⑤45男子（令和4年4月1日現在満45才以上）

⑥45女子（令和4年4月1日現在満45才以上）

⑦シニア男子55（令和4年4月1日現在満55歳以上）

⑧シニア女子55（令和4年4月1日現在満55歳以上）

⑨シニア男子60（令和4年4月1日現在満60歳以上）

⑩シニア女子60（令和4年4月1日現在満60歳以上）

⑪シニア男子65（令和4年4月1日現在満65才以上）

⑫シニア女子65（令和4年4月1日現在満65才以上）

※参加申込数が1組の場合は、年齢の若い種別に組み入れ、2組の場合は、3セットマッチを行い、1位のみを表彰する。

- 8、大会使用球 ケンコーボール

- 9、参加料 一般・大学生1組3,200円、高校生・中学生1組2,200円
(システムにより前納、振込手数料含)

10、参加資格

①福島県連盟登録の一般会員及び県内大学生。

②県内高校生（前年度新人大会上位8本及びインドア大会上位8本）

③県内中学生（前年度新人大会上位4本及び都道府県代表選手及び代表選手とペアを組む選手）

④ゼッケン着用（購入をする場合は、当日受付時にお申し込み下さい。1枚500円）

⑤参加選手は、イエローカードと審判ワッペンを持参すること。

1 1、申込締切 令和4年4月18日（月）必着（会員登録システムによる切です。）

1 2、組み合わせ編成会議 4月23日（土）午後6時00分～ 本宮市高木地区公民館

1 3、申込方法

①原則システムでの申込とします。ただし大学生については直接福島県ソフトテニス連盟に申し込むこと。

②システム入力及び申込書の記入は、種別ごとに実力順に記入すること。

1 4、メール・FAXの申込先

システムでの申し込みができない場合は、下記までメール優先でお申し込み下さい。

〒960-8001 福島市天神町8-22 東日ビル2F-C

福島県ソフトテニス連盟 宛 TEL024-563-7778、FAX024-563-7776

メール taikai@fukushima-softtennis.gr.jp

1 5、その他

① 本大会の参加者は、参加者遵守事項（別記）を確認し、感染防止策チェックリストに必要な事項を記入の上、大会受付に提出すること。

② 本大会は技術等級認定大会とする。

③ 本大会はランキングの対象大会とする。

④ 前年度優勝選手は優勝杯を受付で返還下さい。

⑤ 感染防止の観点から、開会式は簡素化して行い、表彰は種別ごとに行います。

優勝杯返還・前年度優勝者

- | |
|---|
| ①一般男子・・・千坂亮智・佐藤芳樹（福島大学） |
| ②一般女子（1部）・濱谷杏奈・岡村 葵（ダンロップ） |
| ③35男子・・・菅野和彦・川島貴宏（福島テニス研究会） |
| ④35女子・・・実施なし |
| ⑤45男子・・・菅野智之・橘 和典（福島テニス研究会・国見ジュニア） |
| ⑥45女子・・・塩田咲江・石田晴美（二本松クラブ・白河レディース） |
| ⑦シニア男子55・・・広島康浩・武田秀作（いわきクラブ・須賀川テニス愛好会） |
| ⑧シニア女子55・・・中野直美・高橋佳子（いわきクラブ） |
| ⑨シニア男子60・・・中野雅弘・佐藤光一（いわきクラブ・二本松市役所） |
| ⑩シニア女子60・・・森川文子・松本和香子（会津美里町ST協会・S.L.C.） |
| ⑪シニア男子65・・・寺島由喜夫・鈴木貴一（伊達STC・いわきクラブ） |
| ⑫シニア女子65・・・実施なし |

※参加者遵守事項

- ア、体調の報告（発熱、咳、咽頭痛、味覚・嗅覚異常、腹痛、頭痛等）
- イ、当日の2週間前までににおける発熱などの感染症状の有無の報告
- ウ、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無の報告
- エ、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無の報告
- オ、マスクの持参、着用、個人専用タオル、水分の持参
- カ、こまめな手洗い、アルコール消毒の実施
- キ、参加者、主催者との距離（2 m）の確保
- ク、大きな声での会話、応援の禁止
- ケ、大会前後のミーティング等での密を避ける
- コ、感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う
- サ、体調確認事項書面の提出
- シ、大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告することと、関係機関に公表する可能性があることを了承したうえで大会に参加すること